
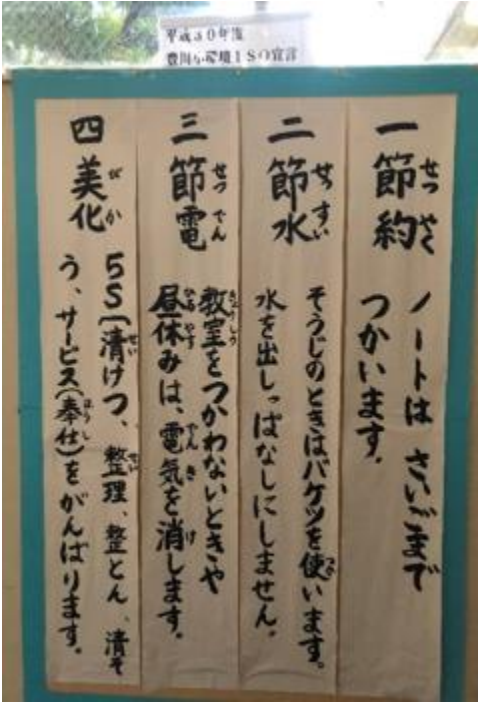



平成30年度 学校版環境ISOへの取組 概要報告

管内	市町村	学校名
宇城	宇城市	宇城市立豊川小学校

1 取組の概要

項目	活動の様子 (写真)	取組の実際
宣言	 <p>【豊川小ISO宣言】 平成30年5月29日児童集会で発表</p>  <p>【しあわせ生活目標】</p> 	<p>I ISO宣言 (平成30年5月29日)</p> <p>1 (節約)</p> <p>(1) リデュース</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 学習ノートは最後まで使います。</li> <li>② ゴミを減らすように努力します。</li> </ul> <p>(2) リユース</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① プリントの裏紙を使用します。</li> <li>② ゴミ袋以外のビニール袋をゴミ袋として活用します。</li> </ul> <p>(3) リサイクル</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① ペットボトルのふた集めをします。</li> <li>② 給食の牛乳パックは、リサイクルします。</li> </ul> <p>2 (節水)</p> <p>(1) リデュース</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 掃除の雑巾洗いは、バケツに水を溜めて雑巾を洗います。(雑巾を洗う水は、バケツ1杯の水)</li> <li>② 歯磨きで使う水を出しっぱなしにしてうがいはいしません。(歯磨きに使う水は、コップ1杯)</li> <li>③ 花壇等への水かけは、じょうろを使って水かけをします。(ホースを使って水かけしません。)</li> </ul> <p>3 (節電)</p> <p>(1) リデュース</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 教室を使わない時や昼休み時間は、電気を消します。(その都度適宜付け消しを徹底する。)</li> <li>② トイレや特別教室、体育館は必要な分だけ電気を付けます。(半分電灯を推進します)</li> <li>③ エアコンは、適正温度を心がけます。(室内温度夏は28℃、冬は19℃)</li> </ul> <p>4 (美化)</p> <p>(1) リデュース</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 汗(しあわせ生活目標)を実践します。 【5S(清潔・整理・整頓・清掃・サービス)の実践に努めます(1日1回以上)。】</li> <li>② 掃除時間は、無言掃除を行います。</li> <li>③ 卒業式前には、縦割り班による掃除を行い、異年齢集団で工夫して美化活動を行います。</li> </ul> <p>(1) リユース</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 農具倉庫に残っている鉢やプラウンターを利用して花を育てます。</li> <li>② 農具倉庫に残っている支柱を学校園に活用します。</li> </ul> <p>(2) リサイクル</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 今までとってあった種を使って花植えをします。</li> <li>② 雨水を利用して水かけをします。</li> </ul>

行動

II 行動

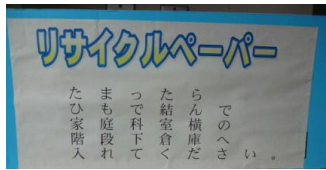
1

(1) ①パーフェクトノート



【パーフェクト賞】  
ノートを無駄なく使った児童の努力を表彰

(1) ②リサイクルボックス



(1) ④ペットボトルのキャップ回収



(4) 毎朝5年生の清掃活動



II 行動

1 児童を中心とした取り組み

(1) (節約)

- ① 「学習ノートは最後まで使います。」については、ノートの使い方を指導するとともに、11月には、環境委員会で「パーフェクトノートコンクール」(ノートを無駄なく最後まで使う)に取り組み、さらに意識付けを図った。
- ② 「ゴミを減らすように努力します。」については、各教室にリサイクルボックスを置いて、使用済みの紙を捨てずにとっておき、月一回のリサイクルに出した。また、ごみを分別し、可燃ゴミはゴミ袋が一杯になってから出した。
- ③ 熊本地震の際、給付されたビニール袋(ポリ袋70リットル)をゴミ袋に活用して、ゴミ袋を買う費用を削減した。
- ④ ペットボトルのキャップは、校内各所に回収箱を設置し回収した。
- ⑤ 牛乳パックは、給食終了後リサイクルとして回収をした。

(2) (節水)




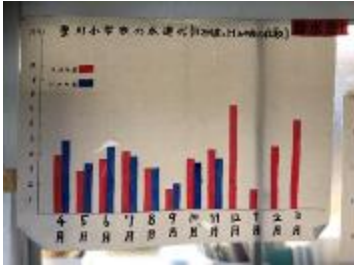
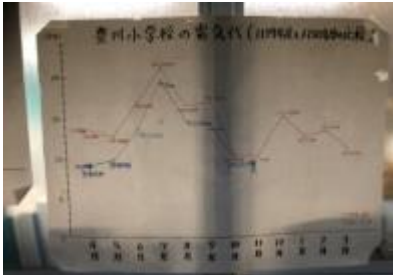
- ① 掃除開始時にバケツに水をくみ、それを掃除終了まで利用して水の無駄遣いを防いだ。
- ② 給食終了時に歯磨きを行う際には、児童一人一人がコップ一杯の水だけですすぐことが出来るように常時コップを保管できる置場を各学級に設置して必ず児童がコップ一杯の水でうがいができるようにした。
- ③ 花壇や鉢、プラウンターへの水やりは、ホースで水をかけずに、じょうろや小さな入れ物に水を入れて水かけを行った。

(3) (節電)

- ① 9月の児童集会で、節電・節水を推進するために学校の節水・節電のイメージキャラクターを児童に募集したところ、12の作品の中から「でんりゅうくん」が選ばれ、学校内の電気関係・水道関係の付近に掲示することで節電・節水の行動につながるようにした。  
100枚程度作製し、電気スイッチ、水道付近に掲示した。
- ② 授業中でも部分消灯を行ったり、体育館でも半分電灯を消して授業や部活動を行ったりした。  
また、特別教室やトイレは、使用しない場合は確実に全消灯した。
- ③ エアコンや扇風機も必要以外は電源を切っていた。

(4) (美化)

- ① 毎朝、5年生の児童が正門前の道路から玄関周辺をボランティア活動で清掃活動した。また、イラストクラブの児童に15枚のポイ捨て禁止のポスターを作製してもらい、学校周辺のフェンスにポスターを掲示してゴミを捨てないように視覚的に呼びかけた。
- ② 農具倉庫に何も活用されていなかった278個の鉢やプラウンターを活用して花を育てた。
- ③ 職員室前にもひょうたんやゴーヤのグリーンカーテンを作り暑さ対策を行った。

<p>(5) その他</p> <p>豊川小祭りの発表の様子</p>    <p>熊本県環境立県推進課の出前講座の様子</p>	<p>(5) その他</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 11月18日(日)に行われた豊川小祭り(学習発表会)では、全校児童、保護者、地域住民の前で環境について学び、学んだこと5年生と4年生が発表した。             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 5年生は「水俣に学ぶ肥後っ子教室」</li> <li>・ 4年生は総合的な学習での「水」</li> </ul> </li> <li>② 県環境立県推進課が開いた環境出前講座で5年生と4年生が学習した。             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 5年生は、水の循環について</li> <li>・ 4年生は、干潟の役割、川の汚れ具合で生息する魚が異なることについて</li> </ul> </li> <li>③ 掃除や後かたづけ、ごみ出しの意識づけのため「環境チェックカード」を作成して、毎週学級ごとに記入して振り返りを行った。</li> <li>④ 夏休みには、地区の区長さん、民生委員さん、保護者の方々と協力して、以前より行われていたゴミの分別収集が一部に地区で行った。ゴミの分別という目的に加えて、地区の方々とふれあうよい機会となっている。</li> </ol>
<p style="writing-mode: vertical-rl; position: absolute; left: -40px; top: 50px;">記録</p>   <p>○ 水道代、電気第職員室前に掲示</p>	<p>III 記録</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 節約             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) ペットボトルのキャップ                     <p>ペットボトルのキャップは、夏休み前に第1回確認を行った。総重量15.8kgであった。ペットボトルのキャップの個数は、2600個であった。</p> <p>ポリオワクチン3.95人分の寄付が豊川小学校から実施できた。</p> </li> <li>(2) 牛乳パックのリサイクル                     <p>牛乳パックは使用後回収した。定期的に牛乳パックからトイレトペーパーにリサイクルされたものが給付される。11月に給食センターから18個、トイレトペーパーを頂き、各学級3個ずつ配布して台ふき等に活用された。</p> </li> </ol> </li> <li>2 節電節水             <p>電気代と水道代は、平成30年度・平成29年度の1ヶ月当たりの使用量で比較した。電気代は、4月から11月までの8ヶ月で比較して、178,260円削減することができた。(14.9%削減) 水道代は、4月から1月までの10ヶ月で比較して、16,190円削減することができた。(4.6%削減)</p> </li> <li>3 美化             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 学級園では、ビオラ、ノースポールを学校にボランティア費として支給される予算を利用して購入した。                     <p>また、鉢やプラウンターには、キンセンカやナデシコ、菜の花等の花を、環境担当者が種から育てて育成した。</p> <p>さらに、学校園(豊川ファーム)に、ジャガイモ、スナックエンドウ、大根、かぶ、ほうれん草、ハニーレタス等を植えた。</p> <p>近隣の松橋支援学校からも交流の一環として市場価格より1割程度安価なビオラ、ノースポール等を購入するこ</p> </li> </ol> </li> </ol>

		<p>とができ、美化にかかる費用を昨年度より下げることができた。</p> <p>今まで農具倉庫に活用されなかった、鉢やプラウンターを全部取り出し学校美化のため鉢やプラウンターを新たに278個有効活用できた。</p> <p>(2) ポイ捨て防止のポスターを学校周辺に環境委員会の児童で掲示することで、昨年9月頃には、毎週月曜日に周辺をゴミ拾いした時には、200本程度のたばこの吸い殻が落ちていたが、本年1月には、十数本程度のたばこのポイ捨てに減っていた</p> <p>(3) 学校アンケート（ふりかえりカード）でも昨年7月と昨年12月の結果を見ても、「ごみ拾い」の項目が4段階評価の「とてもできている」という前向きの評価が34人増加していることから、環境美化の推進が図られた事が分かる。</p>
<p>見直し</p>	 <p>持続可能な開発目標（SDGs）を意識し 児童中心に環境 ISO を進めること</p> <p>社会教育の中にある「地域学校共同活動」の推進を行うこと</p>	<p>IV 見直し</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各月の水道使用量と電気使用量は、環境 ISO 運動を誠実に実践した成果もあり、昨年度より194、450円削減された。</li> <li>○ 節電については、普通教室に昨年度夏よりエアコンが設置されることを考えて、前年度より使用量を多くなることが予想されたが、適正温度の徹底により、電気代の高騰は防止できた。使用量の変化を見ると、教室に設置される以前の6月と7月に多くなっている。働き方改革の推進で超過勤務を防ぐ効果で電気代を削減できた。</li> </ul> <p>8月は夏期休業期間中であることと、8～9月はグリーンカーテンの効果により、使用量が抑えられたと考えられる。</p> <p>また、職員室、体育館の電気を必要以上に使わないようにしたのも効果があった。（全灯ではなく半灯使用）。</p> <p>さらに、職員が仕事をする場所を同じ教室や職員室で行うことでエアコンや照明用の電気の使用を削減できた。児童より職員の努力と工夫の成果であると考えられる。</p> <p>環境委員会を中心に執行委員会の書き損じ年賀状集めや給食委員会の牛乳パックのリサイクル、残滓0運動、保健委員会のスリッパ並べ運動等もあり、環境 ISO 運動が全校児童に取り組むべき課題として定着化してきた。</p>

## 2 成果と課題

成 果	課 題
<p>(1) 最初の児童集会で、環境 ISO 宣言を報告することができ、本年度早い時期から児童、教職員等の行動ができた。</p> <p>(2) 宣言項目全てが、昨年度と比べると改善できた。</p> <p>(3) 豊川祭り等、学校行事や新聞を通して保護者や地域の方々に豊川小学校の環境教育の学びを伝えることができた。</p>	<p>(1) 国の環境教育の動向を根底に置きつつも国連（国際社会）の「持続可能な開発目標（SDGs）」も来年度に向けて取り入れていかなければならない課題なので、本年度の最後児童集会では児童にも伝えたい。</p> <p>(2) 地域学校協働活動の推進を行い、さらに地域、熊本県、宇城市の行政機関、マスコミ等と連携して環境 ISO 運動を推進したい。</p>